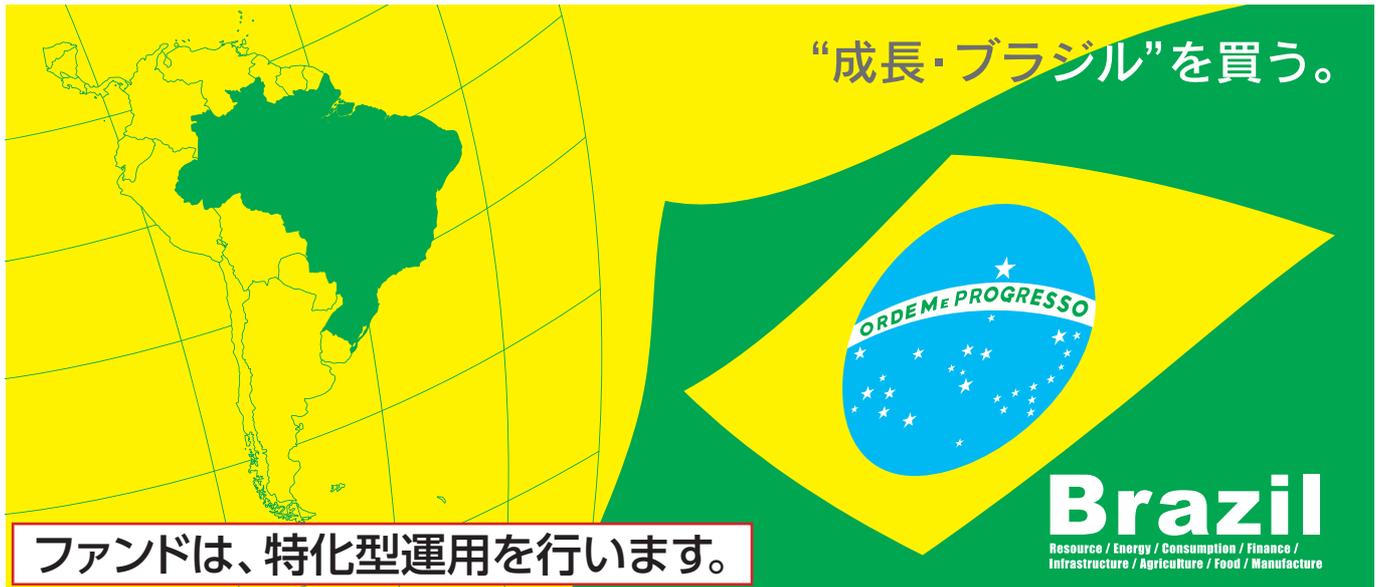


# ブラデスコ ブラジル株式オープン

追加型投信／海外／株式



## ■三菱UFJ銀行からのご留意事項

◎当ファンドは預金ではなく、三菱UFJ銀行は元本を保証しておりません。また、預金保険制度の対象ではありません。◎投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、価格変動リスク等があり、お受取金額が投資元本を大きく下回ることがあります。したがって投資元本および運用成果が保証されているものではありません。◎ご購入に際しては、購入時手数料(ご購入代金に応じて、上限3.24%(税込))および保有期間中の運用管理費用(信託報酬)等の費用がかかります。◎ご購入に際しては、必ず最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補完書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。◎当ファンドをお取引いただくか否かが、三菱UFJ銀行におけるお客さまのほかの取引に影響を与えることはありません。◎当ファンドの購入代金に充当するための借入れを前提とした購入申込みはお受けできません。

## 〔金融商品仲介口座を通じたご購入について〕

●当ファンドは三菱UFJ銀行の投資信託口座のほかに金融商品仲介口座(三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座)を通じたお取扱いをしております。●金融商品仲介口座を通じたご購入に際しては、あらかじめ三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座の開設が必要です(金融商品仲介口座の開設をお申込みいただくと、お取引口座は三菱UFJモルガン・スタンレー証券に開設されます)。

ご購入の際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。投資信託説明書(交付目論見書)は、三菱UFJ銀行の本・支店までご請求ください。

## 投資信託口座を通じたお取扱いの場合

お申込み・販売会社は



三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当行の苦情処理措置および紛争解決措置は  
一般社団法人全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・  
金融商品あっせん相談センターを利用します。  
全国銀行協会相談室：0570-017109 / 03-5252-3772  
証券・金融商品あっせん相談センター：0120-64-5005  
受付時間：月～金曜日/9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

## 金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合

お問合せ・ご照会は



三菱UFJ銀行

株式会社三菱UFJ銀行  
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

委託金融商品取引業者・販売会社は

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号  
加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会  
一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

ともに、その先へ。

## ファンドの目的

ブラジルの株式を実質的な主要投資対象とし、ブラジルの経済成長を支える5つのテーマ(資源・エネルギー、消費・金融、インフラ、農業・食料、製造業)に着目し、値上がり利益の獲得をめざします。

## ファンドの特色

### 1 ブラジルの株式(預託証券(DR))\*を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長をめざします。

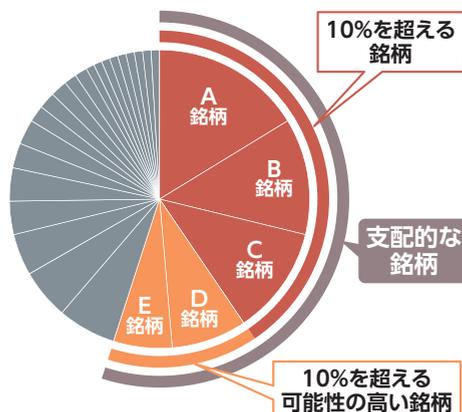
\*預託証券(DR)とは、Depositary Receiptの略で、ある国の企業の株式を当該国外の市場で流通させるため、現地法に従い発行した代替証券です。株式と同様に金融商品取引所等で取引されます。

◆ ファンドは特化型運用を行います。一般社団法人投資信託協会は信用リスク集中回避を目的とした投資制限(分散投資規制)を設けており、投資対象に支配的な銘柄(寄与度\*が10%を超える又は超える可能性の高い銘柄)が存在し、又は存在することとなる可能性が高いものを、特化型としています。

◆ ファンドは、ブラジルの株式(預託証券(DR)を含みます。)に投資します。ブラジルの株式には、寄与度が10%を超える又は超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。

\*寄与度とは、投資対象候補銘柄の時価総額の合計額における一発行体あたりの時価総額が占める比率または運用管理等に用いる指数における一発行体あたりの構成比率を指します。

投資対象における寄与度の例



\*上記の図は特化型運用を説明するためのイメージ図であり、実際とは異なります。

### 2 運用にあたっては、ブラジルの経済成長を支える5つのテーマに着目します。

【運用プロセス】

#### 【ブラジルの経済成長を支える5つのテーマ】



ブラジル国内の金融商品取引所上場銘柄(ブラジル国外の金融商品取引所等に上場されているDRを含みます。)の中から、流動性やコーポレート・ガバナンスの観点から投資基準を満たさない銘柄を除外し、投資対象ユニバースを構築。

企業訪問等による個別銘柄分析に基づき、株価の成長性等に着目して銘柄選定を実施。

上記に掲げる5つのテーマに関連する銘柄の中から、各テーマの市場環境等を考慮し、リスク管理を実施したうえでポートフォリオを構築。

5つのテーマに関連する銘柄は、ブラデスコ・アセットマネジメントが独自に判断します。銘柄選定の結果、上図に掲げる5つのテーマすべてに投資するとは限りません。

上記は銘柄選定の視点を示したものであり、実際にファンドで投資する銘柄の将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドのリスクについては、「投資リスク」をご参照ください。

### 3 ブラデスコ・アセットマネジメントにマザーファンドにおける株式等の運用の指図に関する権限を委託します。

(注)運用の指図に関する権限の委託を受ける者、委託の内容、委託の有無等については、変更する場合があります。

### 4 原則として、為替ヘッジを行いません。

・為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。

#### <ファンドの仕組み>

運用は主にブラデスコ ブラジル株式マザーファンドへの投資を通じて、ブラジルの株式へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。

#### <主な投資制限>

- ・株式への実質投資割合に制限を設けません。
- ・1発行体あたりの純資産総額に対する比率は、原則として、35%以内とします。
- ・外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
- ・デリバティブの使用はヘッジ目的に限定します。

#### <分配方針>

- ・年2回の決算時(1・7月の各10日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。
- ・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドのリスクについては、「投資リスク」をご参照ください。

## 投資リスク

### ■ 基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

### 価格変動リスク

一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。

### 為替変動リスク

組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。

### 信用リスク

組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または払戻金・償還金の支払いが滞ることがあります。

### ■ その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
- 投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。投資者の購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。
- ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。
- 投資判断によっては特定の銘柄に集中投資することがあります。その場合、より多くの銘柄に分散投資する投資信託と比べて、上記のリスクの影響が大きくなる可能性があります。
- 海外からのブラジル株式購入時に発生する為替取引に対し金融取引税が課せられる場合があり、その場合はファンドの基準価額の引き下げ要因となります。なお、今後税制および税率は変更される場合があります。

### ■ リスクの管理体制

ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲内で運用を行うとともに運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っています。また、定期的開催されるリスク管理に関する会議体等において、それらの状況の報告を行うほか、必要に応じて改善策を審議しています。なお、運用委託先で投資リスクに対する管理体制を構築していますが、委託会社においても運用委託先の投資リスクに対する管理体制や管理状況等をモニタリングしています。

# ブラジルの経済成長を支える5つのテーマ。ここには投資機会があると考えられます。

## 資源・エネルギー

### ～豊富な天然資源～

- ・広大で肥沃な国土に恵まれ、天然資源が豊富
- ・世界有数の鉄鉱石の産出国として知られている



・上記はイメージです。

### 鉱物資源(年間生産量)

(2016年)

■ 鉄鉱石 (約3億トン)	世界第2位
■ ボーキサイト(アルミニウムの原料) (約3,440万トン)	世界第3位

(出所) USGS「MINERAL COMMODITY SUMMARIES (MCS) 2018」のデータを基に三菱UFJ国際投信作成  
※ランキングは、MCSに掲載されている国の中での順位であり、必ずしも世界順位を正確に反映しているとは限りません。

## 消費・金融

### ～拡大する消費～

- ・小売売上高は2004年以降、概ね順調に推移
- ・今後、消費拡大が景気回復の牽引役となることが期待される



### 小売売上高指数(年平均)の推移

(期間:2001年～2017年)



※計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。  
(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## インフラ

### ～大規模なインフラ投資計画～

- ・ブラジルはインフラ整備が遅れている状況
- ・鉄道や道路を対象とした大規模なインフラ整備計画が発表され、産業競争力の強化が期待される



### 面積100km<sup>2</sup>あたりの鉄道距離

(km) (2015年時点)



※国有鉄道や旧国有鉄道など、主に全国的なネットワークを持つ鉄道が対象。ただし、日本は国土交通省の資料による、JRと民鉄の合計値。ブラジルは2014年、日本は2015年度末現在の旅客営業キロ数。  
(出所) 各種報道、世界国勢図会2017/18のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## 農業・食料

### ～地の利を生かして世界に供給～

- ・ブラジルは、世界有数の農産物純輸出国
- ・輸出シェア上位の農産物も多数



### 世界の農産物貿易(年間輸出量)に占めるブラジルのシェア

(2013年)

農作物名	順位	シェア
砂糖	1位	43.1%
葉タバコ	1位	23.5%
大豆	1位	40.3%
コーヒー豆	1位	24.4%
とうもろこし	1位	21.4%
牛肉	1位	16.5%

(出所) 世界国勢図会2017/18のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## 製造業

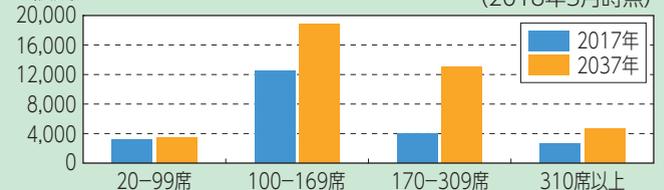
### ～成長が予想される小型機市場～

- ・小型旅客機の需要は今後も増加の見込み
- ・特に需要が多いのは100～169席程度のサイズで、20年後の運航機数は約1.5倍の見通し



### サイズ別ジェット旅客機運航機数および需要予測

(機数) (2018年3月時点)



※2017年は運航機数、2037年は2017年時点からの残存機と新規需要の合計です。  
(出所) (一財)日本航空機開発協会の資料を基に三菱UFJ国際投信作成

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

## 〈ご参考〉ブラジルの投資環境

### 世界トップ10を維持する経済パワー

#### 名目GDP(米ドルベース)上位15カ国の推移

(期間:2010年/2015年/2020年、一部IMF推計値)

2010年		2015年		2020年	
1	アメリカ	1	アメリカ	1	アメリカ
2	中国	2	中国	2	中国
3	日本	3	日本	3	日本
4	ドイツ	4	ドイツ	4	ドイツ
5	フランス	5	イギリス	5	インド
6	イギリス	6	フランス	6	フランス
7	ブラジル	7	インド	7	イギリス
8	イタリア	8	イタリア	8	ブラジル
9	インド	9	ブラジル	9	イタリア
10	ロシア	10	カナダ	10	カナダ
11	カナダ	11	韓国	11	韓国
12	スペイン	12	ロシア	12	ロシア
13	オーストラリア	13	オーストラリア	13	オーストラリア
14	韓国	14	スペイン	14	スペイン
15	メキシコ	15	メキシコ	15	メキシコ

(出所)IMF World Economic Outlook Database April 2018のデータを基に三菱UFJ国際投信作成

### 為替と株価指数の推移

#### ブラジル・レアル(対円)



#### IBrX(現地通貨ベース)



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

IBrXはファンドのベンチマークではありません。

IBrXとは、ブラジルのサンパウロ証券取引所が公表している株価指数で、ブラジル株式市場の値動きを表す株価指数(配当込み)です。サンパウロ証券取引所に上場する流動性の高い100銘柄で構成されています。

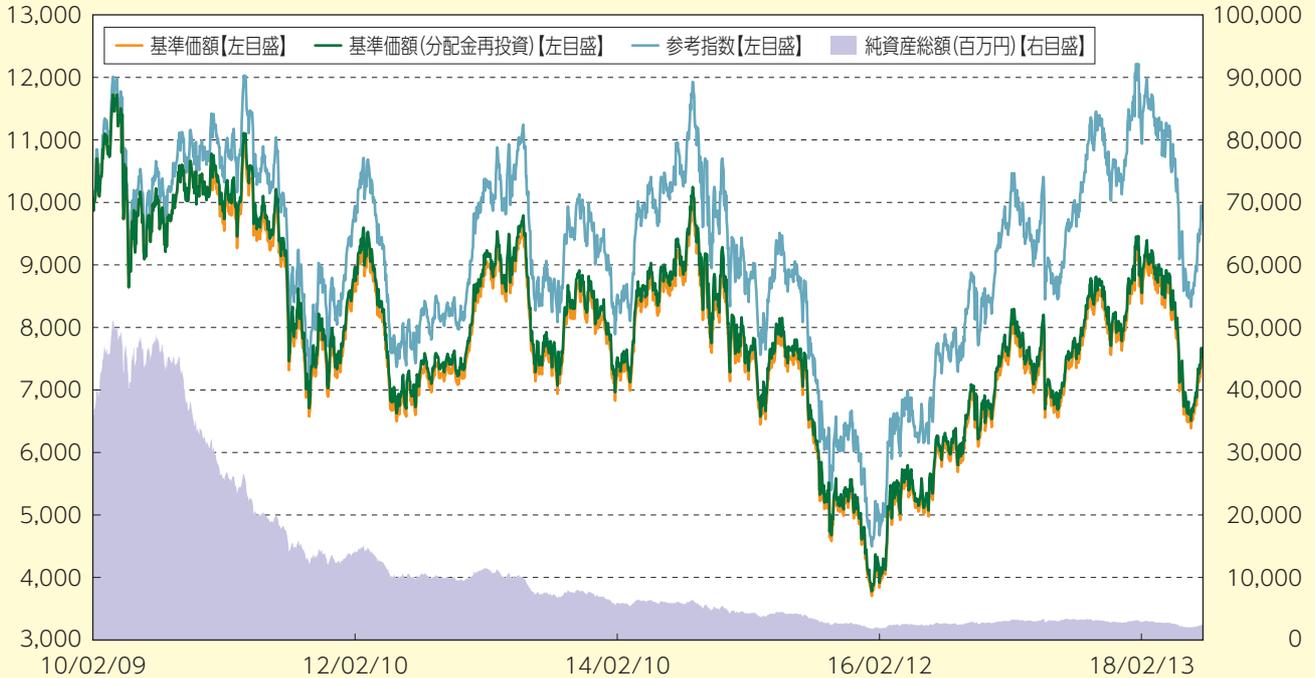
上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。

# ファンドの運用実績

最新の運用実績は委託会社のホームページ等にてご確認ください。

## 基準価額および分配金の推移

(期間:2010年2月9日~2018年7月31日)

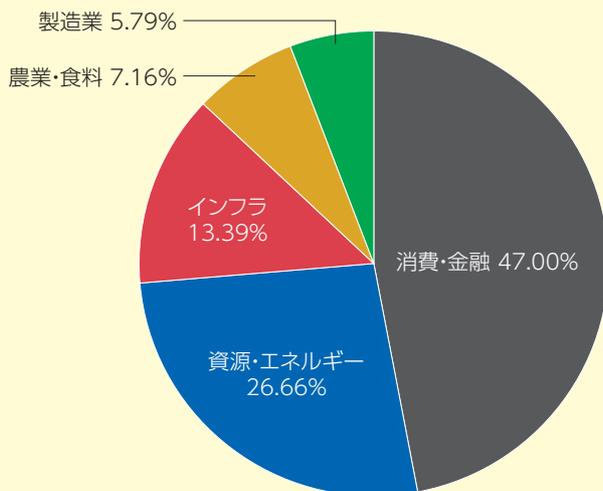


決算日	2018/7	2018/1	2017/7	2017/1	2016/7	2016/1	設定来累計
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円	200円

- ・基準価額、基準価額(分配金再投資)は設定日前営業日、参考指数は設定日翌営業日を10,000として指数化しています。
- ・基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。
- ・基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を再投資したもものとして計算しています。
- ・参考指数はIBrX(円換算ベース)です。当該指数はファンドのベンチマークではありません。
- ・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。なお、分配金は1万口当たり・税引前の金額です。

## テーマ別構成比

(2018年7月末時点)



- ・比率は、現物株式評価額に対する割合です。なお、純資産総額に対する現物株式組入比率は91.31%です。
- ・テーマはブラデスコ・アセットマネジメントが独自に分類したものです。
- ・四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

## ファンドの運用実績

最新の運用実績は委託会社のホームページ等にてご確認ください。

### 組入上位10銘柄のご紹介

(2018年7月末時点、銘柄数:43銘柄)

	銘柄	業種	テーマ	コメント
1	ITAU UNIBANCO H-SPON PRF ADR (イタウ・ユニバンコ・ホールディング、ADR)	銀行	消費・金融	パンコイタウとユニバンコの合併により誕生した南米最大級の金融グループ。預金業務から個人・法人向け銀行サービス、消費者ローン、保険や年金などを手掛ける。ブラジルほか南米を中心に、海外各地で事業を展開している。
2	VALE SA (ヴァール)	素材	資源・エネルギー	主力商品である鉄鉱石の生産・販売シェアは世界最大級である。またニッケルや銅、マンガン、石炭などの資源開発のほか、鉄道・港湾輸送、発電事業などを手掛ける。新興国を中心とする中長期的な鉄鉱石需要を背景に業績成長が見込まれる。
3	PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR (ペトロプラス、優先株)	エネルギー	資源・エネルギー	石油・ガスの探査・生産、精製、輸送のほか石油製品の製造販売などを手掛ける。深海油田の探査、掘削技術は世界最高水準とされ、近年深海油田の開発により埋蔵量を増やしている。
4	BANCO BRADESCO SA-PREF (ブラデスコ銀行、優先株)	銀行	消費・金融	ブラジル国内での事業展開に強みを持つ大手金融機関。預金、銀行サービスのほか、保険や年金、クレジットカードなどを手掛け、幅広い顧客層と販売ネットワークを強みとしている。
5	BRADESPAR SA -PREF (ブラデスパル、優先株)	素材	資源・エネルギー	ブラジルの資源会社「ヴァール」や電力会社「CPFLエネルギー」などの株式等に投資している。特に、主要投資先の「ヴァール」は、主力商品である鉄鉱石の生産・販売シェアが世界最大級で、新興国を中心とする中長期的な鉄鉱石需要を背景に業績成長が見込まれる。
6	AMBEV SA (アンベブ)	食品・飲料・タバコ	農業・食料	世界的に醸造業を営むベルギーのアンハイザー・ブッシュ・インペブの子会社。ラテンアメリカ最大級のビール・清涼飲料メーカーで、ブラジルでのペパシコの独占販売代理店にもなっている。
7	ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR (インベスティメントス・イタウ、優先株)	銀行	消費・金融	金融を中心に、不動産、建設資材、通信、化学など幅広い事業分野を手掛ける総合持株会社。傘下企業を通じて、中南米をはじめ北米や欧州各国など世界各地で事業を展開する。
8	B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO (B3 SA-ブラジル・ボルサ・バルカオン)	各種金融	消費・金融	ブラジル商品先物取引所(BM&F)とサンパウロ証券取引所(BOVESPA)との合併により誕生。取引所としては世界で有数の時価総額を誇る。近年は米国の取引所とのシステム共同開発など国際化にも注力している。
9	CVC BRASIL OPERADORA E AGENC (CVCブラジルオペラドラー・エ・アジェンシア・ビアーゼンス)	消費者サービス	消費・金融	ブラジルにおいて、国内旅行、海外旅行、クルージング旅行などの商品を、直販、代理店、インターネット等を通じて販売している。また、あらゆる層の顧客に対応するために割賦販売も行っている。
10	BANCO DO BRASIL S.A. (ブラジル銀行)	銀行	消費・金融	ラテンアメリカ最大級の商業銀行。預金業務、商業および個人向け銀行サービスなどを幅広く手掛ける。1808年に設立し、現在では世界20ヶ国以上に展開している。

- ・上記は、特定の銘柄の推奨を目的とするものではありません。
- ・テーマはブラデスコ・アセットマネジメントが独自に分類したものです。また、コメントは同社の資料を基に作成しております。
- ・同一企業体であっても株式種別(優先株、ADRなど)が異なるものは( )書きで表示しています。

## ブラデスコ・グループについて

ブラデスコ・アセットマネジメントはブラジル大手の金融機関グループであるブラデスコ・グループの資産運用会社です。



ブラデスコ・アセットマネジメント(2018年3月末現在)

- ・2001年設立。
- ・1,200本以上のファンドを運用。ブラジル国内での投資家は380万人の規模。
- ・運用総資産額は約8,820億レアル(約28兆円:1レアル32.15円で換算)。
- ・ISO9001:2000\*を取得。  
\*『ISO9001』とは、会社の質をテーマとしたマネジメントシステムに関する世界標準規格で、規格のねらいは「顧客満足」です。

ブラデスコ銀行(2018年3月末現在)

総資産:約13,030億レアル(ブラジル国内金融機関中 3位)  
株式時価総額:約2,370億レアル(ブラジル国内金融機関中 2位)

(出所)ブラデスコ・アセットマネジメントのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

## ブラジル株式投資における課税の影響について

海外からのブラジル株式購入時に発生する為替取引に対して、金融取引税が課せられる場合がありますが、2018年7月末現在、税率は0%となっています(なお、預託証券(DR)の新規組成・発行に対しても0%です)。

上記税金相当額はファンド全体で負担するため、全受益者にご負担いただくこととなります。

なお、今後税制および税率は変更される場合があります。

・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見直し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

# ブラデスコ ブラジル株式オープン

ご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

※三菱UFJ銀行でお申込みの場合

## お申し込みメモ

**購入単位**  
分配金再投資コース(累積投資コース):1万円以上1円単位  
購入単位には購入時手数料(税込)が含まれます。  
再投資される分配金については、1口単位とします。  
投資信託口座を通じたお申込みの場合は上記以外の購入単位でのお取扱いもございます。くわしくは、三菱UFJ銀行のホームページをご覧ください。

**購入価額**  
購入申込受付日の翌営業日の基準価額  
※基準価額は1万円当たりで表示されます。

**換金単位**  
投資信託口座:1円以上1円単位、または1口以上1口単位、または全部。  
金融商品仲介口座:1口以上1口単位、または全部。

**換金価額**  
換金申込受付日の翌営業日の基準価額

**換金代金**  
原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目にお支払いします。

**申込不可日**  
次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。  
・サンパウロ証券取引所、サンパウロの銀行、ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日

**申込締切時間**  
原則として、午後3時まで受付けたものを当日の申込分とします。

**換金制限**  
ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。

**購入・換金申込受付の中止および取消し**  
金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。

**信託期間**  
2020年1月10日まで(2010年2月9日設定)

**繰上償還**  
受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。

**決算日**  
毎年1・7月の10日(休業日の場合は翌営業日)

**収益分配**  
年2回の決算時に分配を行います。  
ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少および基準価額の下落要因となります。  
収益分配金は税金を差引いた後、原則として再投資されます。  
※分配金を再投資せず、お客様の指定口座にご入金するお取扱いを希望される場合は、分配金出金(定期引出契約)をお申込みください。

**課税関係**  
課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

## 本資料に関してご留意いただきたい事項

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した販売用資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

## ファンドの費用

◎お客さまが直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料	購入金額(購入価額×購入口数)×手数料率で得た額 手数料率は、購入代金(購入金額+購入時手数料(税込))に応じて以下の率とします。	
		購入代金	手数料率
		5,000万円未満	3.24% (税抜 3%)
		5,000万円以上1億円未満	2.16% (税抜 2%)
1億円以上	1.08% (税抜 1%)		
		※インターネット取引でご購入の場合は、上記手数料率から10%優遇。	

換金時	信託財産留保額	ありません。
-----	---------	--------

◎お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)	日々の純資産総額に対して、 <b>年率1.9224%(税抜年率1.78%)</b> をかけた額
	以下の費用・手数料についてもファンドが負担します。 ・監査法人に支払われるファンドの監査費用 ・株式の購入時に発生する為替取引に対する金融取引税(※) ・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料 ・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 ・マザーファンドの追加信託に伴う信託財産留保額 ・その他信託事務の処理にかかる諸費用等 (※)海外からのブラジル株式投資について、株式の購入時に発生する為替取引に対し金融取引税が課せられる場合があります。その場合はファンドの信託財産を通じて間接的に金融取引税をご負担いただくこととなります。 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
その他の費用・手数料	

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。  
※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

委託会社(ファンドの運用の指図等)  
**三菱UFJ国際投信株式会社**  
**お客様専用フリーダイヤル 0120-151034**  
(受付時間/営業日の9:00~17:00)  
●ホームページアドレス <https://www.am.mufg.jp/>

受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)  
**三菱UFJ信託銀行株式会社**  
販売会社(購入・換金の取扱い等)  
[投資信託口座を通じたお取扱いの場合] **株式会社三菱UFJ銀行**  
[金融商品仲介口座を通じたお取扱いの場合] **三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社**  
(金融商品仲介業務等を行う登録金融機関:株式会社三菱UFJ銀行)  
他の販売会社は、上記の委託会社の照会先でご確認いただけます。